

6/12
(金)

e-Carbonari

医療コーディネーターを理解して味方にしよう！ 第二回セミナー開催！ 6/12 (金)

【第1部】 医療コーディネーターから見た、がん治療の現場

【第2部】 実例研究（保険募集人の私と医療コーディネーターとの協働）

第2回セミナーを開催させていただきます。
今回は、日本医療コーディネーター協会の代表理事嵯峨崎泰子様を講師に迎えて、がん治療の現場の生々しい実情についてのお話を伺い、私共保険営業に関わる者の存在意義をより明確にしていきたいと存じます。
ご参加を心よりお待ちしております。



嵯峨崎泰子

看護専門学校、日本女子大学卒業。各科臨床看護師を経て医療専門商社勤務。その間、米国の医療センターで研修を受ける。1995年自身のがん治療をきっかけに、医療コーディネーターとして活動を始める。2003年に中間法人日本医療コーディネーター協会を設立。現在、副理事を務めるコーディネーションクリニックを中心に活動を展開している。主な著書に『生命と医療にかける橋』（生活ジャーナル）、『あなたのがん治療本当に大丈夫？』（共著・三省堂）などがある。

■ 開催日時	2009年6月12日 (金) 第1部 13:00～14:30 医療コーディネーターから見た、がん治療の現場 嵯峨崎さんは、長年に渡り患者と医療機関との間のコーディネートをして数々の社会貢献を重ねてこられました。また、ご自身ががんを克服した経験の中で、生命保険営業に対しても深いシンパシーをお持ちです。 がん治療の現場と医療機関選びについて、嵯峨崎さんだからこそのお話と、がん治療支援者に対して期待のこもったメッセージを頂けることと存じます。 第2部 14:45～16:15 実例研究（保険募集人の私と医療コーディネーターとの協働） 実際に吉川さんと嵯峨崎さんと協働でお客様対応をされた保険募集人の方の登場です。実例を基に対話形式で進めていきます。ファシリテーターは保険情報の岡田さんです。がん患者さんの支援に情熱を捧げる三人の対談が実現致しました。 ご家族やご友人お客様が「がん」を宣告された時、どうすれば良いのか、そのアクションと心構え等を一緒に考えます。お三人の経験をお聞き頂いて、がん治療支援者として何が重要か、何をすべきかについてお気づき頂ければ幸いです。
■ 定員	40名
■ 参加費	8,000円 カルボナリ会員の方（WEBからお申し込みの方）は7,000円
■ 会場	財団法人 機械産業記念事業財団 TEPiA 4F 会議室 港区北青山 2-8-44 銀座線外苑前駅 徒歩3分

WEBからお申込みいただけます。
会員登録（無料）をしてください。

e-Carbonari <http://www.e-carbonari.net/>

FAXでのお申込み（FAX番号 03-3796-2601 へ送信してください。）

会社名：

お名前：

携帯アドレス：

ご連絡先電話番号：

PCアドレス：